10. 講習活動及び実用化活動

10.1 活動目的

広報部会は、道路管理技術委員会の活動成果を道路管理者に提供し、その成果の活用を図ることを目的として活動を行っている。平成19年9月に「活動成果実用化部会」から「広報部会」に部会名が変更となって発足し、現在に至っている。

10.2 委員会活動テーマの履歴

表 10.1 に本委員会がこれまでに取り組んできた活動テーマの履歴を示す。活動テーマは、下記のように、大きく2つに大別できる。

- ・自然災害と道路の関係に焦点を当てたテーマ
 - …岩盤斜面崩壊, 地震, 集中豪雨, 火山噴火, 雪崩, 地吹雪など
- ・構造物の長寿命化や維持管理手法を背景に選定されたテーマ
 - …橋梁,トンネルなど

これらのテーマはいずれも委員会意見に基づいて設定されたものである。本委員会は、上記のような道路管理に関する技術を取り扱う部会として、「地盤部会」、「構造部会」、「道路・情報部会」の3部会が設置されている。このほか、活動成果の広報と実用化を図る部会として、「広報部会」が設置されており、講習活動や活動報告書の取りまとめ、委員会ホームページの作成・運用等に取り組んでいる状況である。

部会	₹ - ₹	報告		_		報告書(その2)		報告書 (その3)			報告書 (その4)			報告書 (その5)			報告書 (その6)			報告書 (その7)		
		H10	Ξ	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	0	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地盤	道路防災マップ																					
	活断層と道路																					
	急崖斜面斜め写真管理・運用																				\Box	Γ
	集中豪雨と都市道路																				\Box	Γ
	雨量と斜面の不安定化																					Γ
	道路施設の凍上対策・管理手法																					Γ
	レーザーを用いた地形計測技術に関する調査																					Γ
	岩盤斜面評価精度向上のための調査手法の検討																					1
	降雨等と土砂災害の関係																				\neg	Г
	降雨と盛土災害																					ī
火山	火山噴火と道路被害想定																				\neg	Γ
	橋梁データベースの検討																					
	橋梁点検に関する技術向上																					ī
↓# \ #	長大橋の耐震性能評価の検討																					Γ
構造																					\neg	
	トンネル維持管理のための調査・検討	(健全度評価)		平価)								(補修	方法な	など)							1
	トンネルデータベース																				\neg	Γ
	春志内トンネルの冬期事故対策																				\neg	
	道路雪崩災害の実態と対策																					1
	吹雪災害の特徴と課題																				\neg	Γ
道路•	吹雪による通行規制判断手法の検討																					Г
	冬期路面管理データの活用に関する検討																				\neg	
	道路テレメータの活用																				\neg	
	道路気象情報の高度化																				\neg	Г
	暴風雪災害による影響と対策																					ī
	地形性降雨による道路災害発生地域の検討																					Г

表 10.1 道路管理技術委員会における活動テーマの履歴一覧

委員会ではこの他、平成 16 年度新潟県中越地震を皮切りに、全国で発生した大規模な自然災害に対して現地調査団を派遣し、報告書または報告写真集として取りまとめている。

表 10.2 にはこれまでの調査団の派遣履歴を示す。

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震(最大震度 7 を観測)ならびに 8 月の台風 10 号による豪雨 災害に対して実施された現地調査についての概要は、 1 1 \sim 1 2 章に取りまとめる。

表 10.2 災害現場への現地調査団の派遣履歴一覧

本章では、広報部会における活動報告として、次節以降に下記の内容を詳述する。

- · 活動講習会
- ・委員会ホームページのリニューアルおよび外部サーバーへの移行

10.3 活動講習会

10.3.1 開催概要

道路管理技術委員会では、北海道開発局職員を対象として、委員会の活動成果を業務に役立て ていただくことを目的とした活動講習会を実施している。

毎年、北海道開発局職員研修において、各部会・WG における活動から1テーマを設定し、担当幹事の方が講師となって活動成果等の説明を行っている。

10.3.2 講習会実施状況

(1) 平成 28 年度 (平成 28 年 8 月 26 日)

対象者:北海道開発局土木技術初級研修(道路)参加者 約20名

講 師:地盤部会 川瀬幹事

プログラム:

講習テーマ	時間			
①道路管理技術委員会の概要	約10分			
②北海道における道路災害対応と道路防災マップの活用				
1) 近年の北海道における国道の災害事例	%h 50 /\			
2) 各部会における活動事例	約 50 分			
3) 道路防災マップの紹介				

^{※)}報告写真集等は発刊せず、本報告書第12章に掲載する。



写真 10.1 活動講習会風景 (H28.8.26)

(2) 平成 29 年度 (平成 29 年 8 月 25 日)

対象者:北海道開発局土木技術初級研修(道路)参加者 17名

講 師:道路・情報部会(雪氷 WG)大槻幹事

プログラム:

講習テーマ	時間		
①道路管理技術委員会の概要	約10分		
②北海道の道路雪崩 ~雪崩の基礎知識と管理・対応事例の紹介~	約 50 分		



写真 10.2 活動講習会風景 (H29.8.25)

(3) 平成 30 年度 (平成 30 年 11 月 30 日)

対象者:北海道開発局土木技術初級研修(道路)参加者 17名

講 師:構造部会(トンネル WG) 亀石幹事

プログラム:

講習テーマ	時間
①道路管理技術委員会の概要	約 10 分
②北海道における矢板工法トンネルの維持管理	約 50 分



写真 10.3 活動講習会風景 (H30.11.30)

10.4 委員会ホームページのリニューアル

10.4.1 システムの移行

道路管理技術委員会では、かねてより研究成果の蓄積と公開の方策に関する検討を進めてきた。 当初、「活動成果公開システム」(ホームページの前身)という名称で検討され、委員会の活動成 果を公開し、これらの管理を行う管理ツールとして構築が進められた。平成16年度以降、道路管 理技術委員会ホームページとして本格的な運用が開始されている。

これまで活動成果の公開レベル(委員会メンバー限定~一般公開まで)に関しても検討が行われてきたが、現在は委員会メンバー(委員,専門技術者)並びに道路管理者関係(北海道開発局,開発建設部,寒地土木研究所)の道路管理に従事する関係者に限定した運用が行われている。

ホームページおよび道路防災マップ等のシステムは、構築当初から事務局(一般財団法人 北海道道路管理技術センター)内に設置されたサーバーに格納されていた。近年では地図の電子化が進み、データ処理能力や表現方法も進歩していること、老朽化する機器の更新作業や OS のサポート期間終了に伴うアップグレード作業に労力がかかること等から、今後のシステムのコスト縮減や効率的に運用していく方策として、外部のレンタルサーバーへの移行を行うこととした。

《移行イメージ》 RMEC(オフィス内) RMEC(オフィス内)-·委員会HP ・レンタルサーバーに引っ越し、 ・道路防災マップ(初期・新システム) オフィス内のサーバーは運用終了 ・急崖斜面斜め空中写真システム ※外部から遠隔による ※有人によるメンテナンスが基本 メンテナンスが基本 +パスワード 道路管理者 セキュリティ 委員会関係者 委員会メンバー (開発局) 委員会関係者 委員会メンバ 道路管理者 (開発局) ユーザーID +パスワード ·委員会HP 道路防災マップ (新システム) レンタルサーバー

図 10.1 現行システムの構成と移行イメージ

10.4.2 ホームページのリニューアル

システム移行に合わせ、これまで使用されてきたホームページについてもリニューアルを行った。急崖斜面斜め空中写真の検索機能を追加した道路防災マップシステムについても、ホームページからアクセス可能となっている(アクセスにはユーザーID とパスワードが必要)。ホームページの構成は表 10.3 のとおりである。次頁以降に、各ページの表示例を示す。

道路管理技術委員会ホームページ(リニューアル後)アドレス: https://road-meo.jp

ページ構成	掲載内容
トップページ	
」 道路管理技術委員会について	委員会設置の経緯ならびに設置要領を収録
── ─ 委員名簿	メンバー名簿(一覧)
一 幹事会名簿	"
一 アドバイザー名簿	II .
専門技術者名簿	II .
」 活動概要	活動報告書(PDF)を収録
□ 委員会議事抄録	委員会議事抄録(PDF)を収録
□ 道路防災マップ	道路防災マップの概要説明とリンク
掲載情報について	道路防災マップに収録されている情報についての説明
当サイトについて	ホームページの概要と閲覧における注意事項等
□ お問い合わせ	ホームページに関する問い合わせフォーム

表 10.3 ホームページの構成



図 10.2 トップページ



図 10.3 委員名簿



図 10.4 道路防災マップ



図 10.5 当サイトについて

10.5 今後に向けて

道路管理技術委員会における広報部会の役割は、道路管理者が必要とする情報を分かりやすく 提供するための環境を整備することであると考えられる。平成30年度までの活動において、道 路防災マップシステムに急崖斜面斜め空中写真閲覧機能を統合したほか、システムを含めた道路 管理技術委員会のリニューアルサイトを開設することができた。

今後は活動講習会の継続的な実施のほか、ニーズ調査の実施等により、活動成果をいかに分かりやすく提供できるかを検討し、委員会成果のさらなる活用を進めていきたい。